

告示第九號

(四八六三三。)

檀紀四二六年度第六回理髮・美容師資格
試驗施行に關する件

衛生課

569 348

五
四
三
二
一

施行上斗注意

未完結	件名簿	纂編	完
	記入簿	號種	結

立案	接受
昭和 年 月 日 裁	年 月 日 決
行 施	
合 校 日 發	
86.3.30	
送	
號 番 係 關	

市長

[Handwritten signature]

社會局長

[Handwritten signature]

外務局長

[Seal]

衛生課長

[Seal]

起案者

副市長

[Seal]

[Seal]

會計課長

[Seal]

行政課長

[Handwritten signature]

件名 禮記四之三各年度第一回理髮美髮師資格

試驗施行規則附件

首理之件可及此則當市令第四號之依此例年
 資無試驗之施行規則以今年年度理髮美髮師
 資格試驗之在若外規則施行規則同略一般可

570 249

告示館の若何年

裁決号切請証山可也

記

一 試験期日及び場所

一 理髮

水産地技術試験 権記四二八 自上午九時 五層 前市助産室

水産船試験 権記四二八 自上午九時 五層 前市助産室

水産船検査 権記四二八 自上午九時 五層 前市助産室

水産遊覧試験 権記四二八 自上午九時 五層 前市助産室

乙 美術

水産地技術試験 権記四二八 自上午九時 五層 前市助産室

水産船試験 権記四二八 自上午九時 五層 前市助産室

1. 身體檢查

自上午九時至下午五時
前在總務課

2. 口述試驗

自上午九時至下午五時
在公議室

但受験生は先づ引當地試験合格者以限りし以て試験

試驗身體檢查、口述試験の成績を以て

二. 試験科目

1. 實地技能試験科目
新島權成者三名及四名

2. 簿記試験

一般常識問題
簿記常識問題

衛生課長

衛生主任
出題部副大臣

富業課長

検査方法

3. 身體検査

検査主任醫師三名

4. 口述試験

衛生課長、醫務課長、公報課長、簿記課長

三. 試驗資格

軍令滿十八才以上の男子を主として國民學校卒業者等として

以下同等以上の学力に有る精神病其他伝染性疾患

に患ふ者として各端に該當する者

一. 二年以上の理髪又は美容師免許を以て從事する者

二. 北緯三十八度以北又は南緯四十度以南に於ける旅行の理髪又は美容師

師資格試験に合格する者

三. 何等特別市長以て通知する外認可の理髪又は美容師

資格を有する者

但軍令滿十八才を試驗當日とする事は是れを以て美容師

師に該資格を女子に限定す

四. 試験手續の廢止

1. 左誠志願者之左記書一通
新經通考之左記書一通
日善書之禮記四十八年四月五日
圖書錄傳抄本付卷特別中
社會之衛生課川心着
皇皇提公於其

2. 廣市管外居位者之左記書一通
五項之書類之具備抄之直接當市
社會之衛生課
皇提公於其

五. 環信書類

- 1. 志願書一通 (別紙書式一)
- 2. 履歷書一通
- 3. 志願書本等之書留抄本一通

4. 身之能印書一通(新轉筆墨者長)

5. 徒業能印書一通(別紙書式二)

6. 前著之印書紙資料第一號。以第二號。以第三號。以餘書

此考之其原本以寫本(寫本亦照法邊邊)

7. 寫真二枚

本體者之印目以史川標影於右壁型院帽半身二

至行裏面川本籍位(姓先生年月日)之記入於此

8. 健筆新斷書一通

本體前(週日)以史川新斷(於右邊)市五保健新斷

新長川發行於此

大合者者修表

一、理髮

保德所 抄取病院云云

實地技術試驗合格者姓名表

檢定日一〇年四月十九日正午（總計五分市）後庭庭廣場

合格者姓名表

檢定日一〇年四月十九日正午（總計五分市）後庭庭廣場

乙、美名

實地技術試驗合格者姓名表

檢定日一〇年四月十九日正午（總計五分市）後庭庭廣場

合格者姓名表

檢定日一〇年四月十九日正午（總計五分市）後庭庭廣場

七、合格者姓名表

一、理髮

檢定日一〇年四月十九日正午（總計五分市）後庭庭廣場

合款者以好以合款記書者極其五以記

五、美家

禮記曰：人百年曰一，日一曰一，日一曰一，日一曰一

合款者以好以合款記書者極其五以記

八、誠能志勇能念也贈是以能為文也

一、禮贊美家誠能志勇能念也贈是以能為文也

必之意周下以能念也也贈是以能為文也

二、禮贊美家誠能志勇能念也贈是以能為文也

禮贊美家誠能志勇能念也贈是以能為文也

告不案

禮記曰：人百年曰一，日一曰一，日一曰一

禮記曰：人百年曰一，日一曰一，日一曰一

川俄政府第五回理髮、美容、師資格試驗章程
計分如可施行於下。

權記四〇八〇年三月三十日

川省特別局長 人毛素素

誌

一、試驗科目

1. 理髮試驗科目

軍地技師試驗 權記四〇八〇年四月十一日上午九時

美容師試驗 權記四〇八〇年四月十一日上午九時

口述試驗 權記四〇八〇年四月十一日上午九時

2. 美容師試驗科目

軍地技師試驗 權記四〇八〇年四月十一日上午九時

學術試驗
身體檢查

禮記里一公年四月十五日 上午九時

口述試驗

禮記里一公年四月十五日 上午九時

試驗科目

1. 實地試驗 (技術)

2. 學術試驗 (實地技術試驗) 合於者以限於

3. 衛生試驗 (觀察大意)

4. 生理解剖大意

5. 消毒方法以理及消毒劑の用法を合

6. 身體檢查 (實地技術試驗) 合於者以限於

7. 口述試驗 (右 同)

試驗方法

年令若干人以上の男子及び女子の團體に於ては

以上同軍以上の學力に有る精神癡其他の癡性癡患
の或る者は此の各條の癡癡の者

1. 軍以上の理髮又之を差す者癡癡の徒常の者

2. 北條三之度以北又之外國の白施行の理髮又之を差

す者癡癡の合始の者

3. 何等特別の長名道知事に認可の理髮又之を差す

者癡癡の業始の者

但軍令條に入たる就範當日の差軍の差は可

師資の差者女子の限は

4. 就範手續の廢止

1. 就範者之に記号を以て其の差者之を記号

の轉送を經由し理髮を檢査し其の身内を以て

善於之同中甲日三曰以之度驗料之百用續作
於何之是特別市之令高衛生課之申者至是提
出故也

2. 當市管外法廷者之行政試多於此者之左記
第五課之事務者其端於此直接當市社會局
衛生課之提也於此

五、續作書類

1. 志願書一通(別紙書式二)

2. 履歷書一通

3. 志願狀本出之書寫紙本一通

4. 身之說明書一通(於轉書者者書式)

5. 從業證明書一通(別紙書式二)

6. 第三項之試驗結果表二種。以第一種之試驗結果

者之其原表以寫本(原表如照後送還)

7. 寫真二枚

公親者^前加身以汝川攝影姓名等型號帽等身之呈付

東面川在籍住址。姓名。生年月日等記入於表

8. 健康診斷書

公親者^前週日以外川診斷北各區市主保健診斷書

長川發行於表

大合格者發給表

1. 理髮

實地技術試驗合格者發給表

禮部四一八五號四月十九日上午八時三十分市內禮部廳

合格者發表

禮記四十八年四月二十四日上午九時市庁後庭広場

乙 美術

實地技術試験合格者發表

禮記四十八年四月二十四日上午九時市庁後庭広場

合格者發表

禮記四十八年四月二十四日上午九時市庁後庭広場

七 志願者に注意事項

志願者之筆能用具以外實地試験に必要は悉く

一切準備考知し各試験場日午前九時正前に行

市會議室川善合社に周知願者に指示は

是也

書一

理髮
表
師資雜誌
志願書

存籍

住址

姓名

生年日

余報貴市川行旅行社
理髮
師資雜誌
志願書

五洲國語書局一切手續付
以請以提出

檢閱
日
日

左志願書
〇〇〇

外是特別市區

費下

卷六

從業證明書

本籍

住所

姓名

生年月日

右端在記外如引 業務川從事以出云々

記明記

記

一、營業場所

屋鋪

自體記

年月日

年月日

年月

二、營業場所

屋鋪

自體記

年月日

年月日

年月

計

年月

禮部司人各年 日

理費 總令長 印

右從書長唐下台帳外相違味者予能明詔

禮部司人各年 日

印

第...

市費

各道... 各王... 齊

同中

首... 別... 告... 示... 第... 二... 九... 物... 以... 係... 於... 以... 第... 六... 回... 善... 善... 而... 實... 試... 驗... 者... 實... 施... 於... 五... 十... 者... 下... 一... 般... 以... 周... 知... 刊...

孔冲平仙骨碧霞池

副政崇系珠结